



Rotary  
第2730地区



宮崎中央ロータリークラブ  
ROTARY CLUB of MIYAZAKI-CHUO

# 週報

今月のテーマ 『基本的教育と識字率向上月間』

第1398回例会

2015年9月3日 Vol.30/No.9

## ■本日の例会

第1399回 平成27年9月10日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 台湾留学報告
- イニシエーションスピーチ
- 誕生・結婚お祝報告

## ■前回の例会

第1398回 平成27年9月3日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- ガバナー公式訪問 ガバナーアドレス

## 【出席率状況報告】

- ・会員数 51名
- ・出席者 35名
- ・欠席者 16名
- ・出席率 68.63%
- ・1/300補正出席率 78.43%

## ■会長挨拶

会長 藤原昭公



皆さん、こんばんは。

本日は、ガバナー公式訪問で、野中ガバナーと橋口ガバナー補佐、藤原地区副幹事がお見えになっています。ガバナーとガバナー補佐、副幹事はすでに5時から会長、会長エレクトそして幹事との懇談会を、5時50分から入会3年未満の会員、女性会員、会員の配偶者との懇談会を済ませ、この例会に臨まれておられます。例会後はクラブフォーラムが予定されています。大変お疲れとは思いますが、どうぞ宜しくお願いします。

そのクラブフォーラムにおいて平沼会員と黒木陽子会員に当クラブを代表して「奉仕は力、活かそう例会」をテーマに発表をして頂くことになっています。当クラブのあるべき姿とそれを現実のものとするために何をすべきなのか、野中ガバナーのアドバイスを頂戴し、当クラブの課題を見出し、クラブ活性化への手がかりとしたいと思います。フォーラム終了後に記念写真撮影を行いますので最後までお付き合い頂きますよう宜しくお願いします。

## ■幹事報告

幹事 田中 寿



宮崎県中部分区IMの案内が届いております。

27年11月7日(土)

ウェディングパレス敷島

開会・講演会 14:30～16:50

懇親会 17:00～19:00

## ■米山奨学生授与式

バトムンク パータルスレン君



## ■宮崎中央RC公式訪問アドレス

ガバナー 野中玄雄 様

皆さまこんにちは、ガバナーの野中です。本日は、年度恒例の公式訪問にあたりまして、宮崎中央RC藤原昭公会長・秦喜八郎バストガバナーはじめ会員皆様には、親しく歓迎頂き誠に有難うございます。

また、地区委員会活動にもご理解を頂き、秦バストガバナー、田島直也会員、鳥山 浩 会員、平松 寛 会員を輩出頂き、お世話になっております。

さて、本日は例会に先立ち会長・幹事・会長エレクトとの事前懇談。その後、新会員皆様・女性会員との懇談会の機会を設けて頂きました。

皆さんからは、口々にロータリーを通じて色々な人との出会いの機会を得た。クラブの居心地が良い。ロータリーの用語は難しい。これから、慣れて行きたい。などと伺い、短い時間ながら有意義でありました。

そしてまた、会長からは、クラブ概況と今年度の活動方針を懇切にご報告もいただきました。それによりますと、本年創立30年にあたりクラブテーマ「友情を深めよう」を掲げられています。

中でも、会長は「人の輪とホスピタリティ」を重視して、例会出席率の向上。会員増強と維持。CLPの検討。などを重点目標とされています。

さて、今年の国際ロータリーの最重要事項は「会員増強」「ポリオ撲滅」そして「公共イメージアップ」の三つです。これは昨年度と同様です。

私はこれらの課題に対して、今年度ガバナーの立場より二つの具体策を講じております。

一つに、公式訪問例会に対する配偶者(ご夫人)のご出席依頼です。これに対しては、本日は有り難いことに香川美穂子副会長のご主人が配偶者と

してご出席を頂きました。本当にうれしく思います。

今後のクラブ発展を図る上では、何よりご夫人・ご主人のロータリーへの理解と応援は不可欠です。

近隣の韓国や台湾のクラブでは会員が年々増強されています。その要因を尋ねますと、ことに女性会員の増加と配偶者の参加協力が挙げられています。

何しろ、夫人は今日ではRIの職業分類上「家事」業とされ、会員増強の対象ともされています。そう考えますと、ご夫人の会員増強はともかくとしても、ご夫人方からのクラブ支援は頂きたいものです。

ちなみに、私の所属する延岡東RCでは、30年前からクラブ夫人会「カトレア会」を結成しております。

貴クラブにおいても、ご夫人を含めた家族親睦行事は活発かと存じます。

しかしながら、この「カトレア会」は、実は我がクラブの一番の理解者であり協力者です。クラブの出席率や米山・財団の協力も陰から支援してくれております。

いずれに致しましても、女性会員の増強も急がれますが、家庭や職場の皆さんの応援は、クラブの活性化に欠かせません。まさに「家族・職場と共にロータリー」であります。

そして、第2番目の方策として、「ロータリー・アピールポスター」を作製しました。地区内全会員宛てに2枚ずつ郵送いたしております。お手元のAサイズのチラシはその縮小版です。

ポスターは家庭に1枚・職場に1枚、貼っていただくものです。何より、このポスターを通じて身近な人にロータリーを伝えてもらいたいと思います。

ちなみに、ポスター・チラシの内容は、RIテーマ「世界へのプレゼントになろう」を頭にかかげ、中心にはテーマロゴマークとテーマの原語“Be a gift to the world”を置いています。

また、上段の写真に「ポリオ撲滅」「水と衛生」「東日本大震災被災地児童・生徒支援の福島キッズ」。そして、中段には「ポリオ予防接種活動」やこの4月の延岡市内3RC合同開催の「ポリオ撲滅ロータリーデー・街頭募金」の様子が載っています。

さらには、下段には4つのテスト。ロータリーの目的、ロータリーの行動規範も並べております。このポスターやチラシを通じて、ご家族や職場の皆さん或いはご友人・知人にロータリーを伝えて頂きたいのです。

例えば、ロータリーとライオンズの違いは何ですかと、尋ねられた場合もこのチラシを縮小コピーするなどして、いつも携帯しておけば、少なくともロータリーの趣旨・目的・活動ぶりは伝えられるはずで。

何より、ロータリーの根幹となる精神は「奉仕の理想」であります。今では「奉仕の理念」と言いかえられてはおりますが。

いずれにいたしましても、「ロータリーの奉仕」とは何かを伝えたいものです。

そのためには、ロータリーの二つの標語の「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。」を理解しておかねばなりません。

しかし、伝えることは中々難しいかもしれません。実は、このヒントになるのがRI会長の掲げる年度テーマ「世界へのプレゼントになろう」であります。

ラビンドランRI会長は、次の言葉を添えてテーマの説明を行っています。「結局の所、私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。」

この言葉には、胸打たれます。そういう訳で、私は地区モットーを「奉仕は力！活かそう例会」としました。

相手に対して、心からなる奉仕。それを今回RIテーマではギフト・プレゼントの言葉で表現しております。まさに、ロータリーの奉仕の精神を換言したものです。

RI会長によれば、プレゼント（ギフト）は「お返し、恩返し」と述べております。さらに、会長は次のように述べています。「ロータリーは、私たちの資質を引出し、それを人生で生かす道を見つけられます。」と。

まさに、例会出席や会員増強・退会防止の意義はここにあります。ロータリーは、実は私達人間一人一人に与えられた、資質・才能・善意・そして可能性をお互いに、引き出し合うクラブなのでもあります。

このロータリーの魅力・特徴を私たちは今後、

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市富田町10-25 富田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288  
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)  
会長/藤原昭公 副会長/香川美穂子 幹事/田中 寿  
クラブ会報委員会/委員長:新地康宏 副委員長:江口徹一 委員:鈴木克信、長友久人、小西明美、川崎孝幸